

核兵器廃絶と世界平和の実現をめざして

～ナガサキ・ヒロシマの声を世界へ～

高校生平和大使とは

被爆地ナガサキの市民参加型の平和集会を主宰する「ながさき平和大集会」実行委員会は1998年、インドとパキスタンの相次ぐ核実験強行に強い危機感と衝撃を受け、核兵器廃絶と世界平和を国連に直接訴えていく必要性を痛感、若い世代の平和活動育成も兼ねて市民のキャンパで同年秋から「高校生平和大使」の国連派遣に取り組み始めました。

自発的な「高校生一人署名活動」も間もなく始まり、これまで14年間にわたり70人の高校生平和大使が署名などの活動成果を携えて国連を訪問、国連側も「ナガサキ・ピース・メッセンジャー」に高い評価と期待感を示しています。

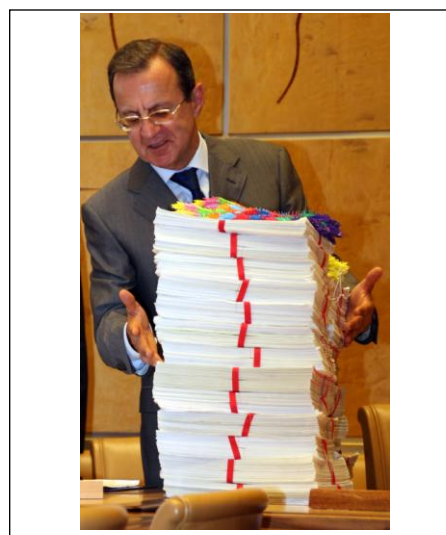
高校生平和大使の活動は今や国際的にも認知され、大きな影響力を与え得るまでに成長しました。「継続は力」といいます。これまでの成果を踏まえ、活動のいっそうの広がりや深まりを求めていきたいと考えています。あらたな歴史を切り開く、気概あふれる2012年・第15代の高校生平和大使の人材を求めています。

主な役割

- ①核兵器廃絶と世界平和を願う長崎・広島・日本国民のメッセージを、国連訪問などを通じて世界に発信する。
- ②高校生一人署名活動に参加し、集めた署名を国連に届ける。
- ③任期の1年間、さまざまな平和活動や平和学習に積極的に取り組み、その成果を国内外に広める。

今年の国連訪問日程（予定）

2012年8月19日（日）出発・・・・・・・・・・ジュネーブ泊
20日（月）YWCAなど訪問・・・・・・・・・・ジュネーブ泊
21日（火）国連訪問など・・・・・・・・・・ジュネーブ泊
22日（水）ベルンで署名活動など
・・・・・・・・・・チューリッヒ泊
23日（木）関連機関などへの訪問後帰国の途へ
・・・・・・・・・・機内泊
24日（金）帰着・解散



国連に提出した核兵器廃絶と世界平和を願う署名

派遣団の構成

今年も総勢 30 人ほどの国連派遣を予定しています。内訳は下記の通りです。

- ①高校生平和大使
(費用は派遣委員会の全額負担)
全国各地から 15 人程度
- ②高校生平和使節団 (費用の一部補助)
全国の高校生の同行希望者から構成
- ③被爆者および市民 (基本的に自費参加)
趣旨に賛同し、同行を希望する人



国連への派遣団の一行

応募・選考

応募資格：2012 年 8 月時点で高校生であること (学校や学年、性別、学力、語学力は問いません)

任 期：1 年とする。ただし任期終了後も長崎原爆の日 (8 月 9 日) 前後まではさまざまな役割があります。

締め切り：2012 年 4 月 30 日 (月)

応 募 先：氏名、学校名、学年、住所、電話番号 (FAX があればその番号) を明記して郵便、FAX またはメールで下記へ送ってください。

- | | |
|---------|---|
| ①郵送の場合 | 「高校生平和大使募集係」
〒850-0052 長崎市筑後町 2-1
教育文化会館 4 階 平和活動支援センター気付 |
| ②FAXの場合 | 「高校生平和大使募集係」
095-822-5253 |
| ③メールの場合 | 「高校生平和大使募集係」
peace21@grace.ocn.ne.jp |

選 考：応募者の中から選考会を経て決定、結果については 6 月中旬までに本人あてに通知します。
なお、全国で選考会が開かれる予定です。

※ 詳しくはHP (<http://peacefulworld10000.com/>) をご参照ください。